



令和5年 9月15日
第493号
新発田市立東豊小学校

ホームページ <http://toho.shibata.ed.jp>

千年に一度の願い～地球沸騰化に思う～

校長 飯塚 進

2学期が始まりました。保護者、地域の皆様のおかげで、子どもたちは充実した夏休みを過ごし、また学校で元気に過ごしています。学習面も生活面も実り多い2学期になるよう、職員一同精一杯頑張ります。引き続き、御支援、御協力をよろしくお願いいたします。

さて、今年の夏は記録的に暑い夏でした。地球温暖化とか、最近では地球沸騰化という言葉もあるようです。人間の生活が地球に悪い影響を与えていることは否めない事実だと思います。

地球環境と関連して、以前、次のような物語を聞いたことがあります。

宇宙に神様がいて、千年に一度地球に現れます。そして、こう言いました。「地球に住む者たちで、一番多かった願い事を一つだけかなえてあげよう。」というのです。世界中の人々が話し合って、やっと一つの願い事を決めました。それは「戦争のない平和な地球にしてください。」というものでした。いい願い事が決まったと言って、人々は喜びました。いよいよ神様が決めた日の時刻になりました。地球に住むすべての人々が、「戦争のない平和な地球にしてください。」と神様に向かって、心の中でお願いしました。ところが、その瞬間に、地球上の人間がすべて消えてしまったというのです。

これは一体どういうことなのでしょう。その理由は次のとおりです。

地球にある植物、動物、魚、昆虫など、ありとあらゆる生き物が、神様に向かって、「森の木を切ったり、排気ガス等で空気や水を汚したりして、地球の環境を壊し続けている人間を消してください。」と願ったのです。結果、地球に住む生き物の中で一番多かった願い事として、人間が消えてしまったというわけです。

これは、もちろん創作物語です。しかし、地球温暖化、地球沸騰化を感じる今日においては、本気になって地球環境を守っていかなければならない、という問題意識を子どもたちにももってほしいと考えています。